

VIEW

職場環境の改善に向け申し入れを提出！！

分会は、9月15日に地本を通じて関西支社に「大阪交番検査車両所における職場諸要求」に関する申し入れを行いました。(裏面参照)

その内容は、①冷水器の設置など熱中症に対する根本的な対策の実施について ②車両係のB担務登用の中止やチェックシートの改善など業務に関する事柄について ③勤務指定や担務指定の早期発表や6連続出勤の中止など勤務に関する事柄について ④通勤回送について等々、全20項目による職場からの切実な声を要求として申し入れました。

会社は、今年の協約改訂交渉の中で、労働条件について「・・・相当高い水準に到達している・・・」と更なる効率化と労働条件の切り下げをにおわせ、配偶者等誕生祝生花の廃止を提案してきました。労働条件、職場環境について会社経営陣と現場社員の間には大きな差があり、社員の声に耳を傾けない会社の不誠実な姿勢は大きな問題です。

本当に誰か倒れないと改善してくれないの？！

根本的な熱中症対策を実施せよ！！

今年の夏、分会は会社に対して熱中症対策を強く申し入れ、その改善を求めてきました。しかし、会社は猛暑日が連日続き記録的な暑さとなる中でも冷水器の撤去を強行し、その不満を「塩熱サプリ」の配布で抑えようとするなど本気で熱中症対策を実施しようという姿勢が見られません。未だにD詰所のエアコンは旧型のままです。職場では、「誰か倒れたらいい」「倒れないと本気で考えてくれない」という声さえ出ていました。でも、犠牲者が出てからでは遅いのです。会社は、社員の声に真摯に耳を傾けるべきです。熱中症に対する根本的な対策が必要です。

私たちは、熱中症対策を含めた職場の「生の声」を諸要求として会社に申し入れました。安心して働けることが出来る職場をつくるために、職場諸要求を実現するためにみんなで声を上げていきましょう。

2010年9月15日

東海旅客鉄道株式会社
新幹線鉄道事業本部関西支社
支社長 河原崎 宏之 殿

JR東海労働組合新幹線関西地方本部
執行委員長 小林 國博

「大阪交番検査車両所における職場諸要求」に関する申し入れ

大阪交番検査車両所において多くの問題が発生している。問題解決のために下記の通り申し入れるので早急に協議の場を設定すること。

1. 職場環境に関する要求

①交番検査庫の熱除去対策、遮熱対策についてどの様に考えているのか明らかにすること、同時に熱除去対策、遮熱対策の具体案を明らかにすること。

②屋根上パン点検通路に換気用のファンを設置すること。

③屋根上パン点検通路の一部の窓に設置されている排煙ハンドルを全ての窓に設置すること。

④交番検査庫の熱除去対策として、7番線8番線に向けてB通路の各車両間に扇風機を設置すること。

⑤交番検査庫の熱中症対策として、A通路、C通路の全てのスポットクーラーを今より強力な製品に交換すること。同時に8番線D詰所前にもスポットクーラーを設置すること。

⑥各詰所に冷水器を設置すること。

⑦夏場において全ての社員が必要に応じて水分補給が出来るように飲料水（ポカリスエット等）を自由に飲めるように手配すること。

⑧D詰所及び班長室系列のエアコンを早急に新型エアコンに取り替えること。

⑨現場各詰所のブレーカーのアンペア数を大きくすること。

⑩制服と作業服を兼用で着用しているが制服の汚れが激しいため、汚損作業をする場合のつなぎ服等を貸与すること。

2. 業務関係に関する要求

①車両係のB担務現場登用をやめること。

②重故障の車両は交番検査前に修繕を行い交番検査が出来る状態にしておくこと。

③交番検査以前に発生した故障の調査を交番検査において行わないこと。

④チェックシートは不都合が発生しない様に交番検査対応に精査し直し、現場負担を軽減すること。

⑤箱担当、特修の業務内容を精査し、業務の平滑化をはかること。

⑥作業機器、工具の精査、購入を行うこと。

- ・セラミック噴射装置試験時使用のアルミナ粉受け。
(漏れない様な工夫をほどこした物をメーカーに制作させること)
- ・工具ロッカーの工具（スパナーなど）。

⑦予備品、材料等は、これまでの経過に踏まえて不足がない様にすること。

3. 勤務に関する要求

①担務指定表は、勤務指定表と同じく同月25日に発表すること。

②休日は、土曜日、日曜日、祭日を基本とすること。また、土日に付随する祭日等は連続した休日となるよう、大阪交番検査車両所の稼働日を調整すること。

③6連続出勤はやめること。

4. その他の要求

①土曜日の通勤回送列車を17:40～17:50に設定すること。

②通勤回送列車の乗り込み時間は発車1分前までとすること。